卒業後の進路を考える

01 将来のことを考えよう
02 在学中にすべきこととは？
03 薬学生の進路
04 進路支援課とは？
05 進路支援課のサポート体制
06 卒業後に取得できる主な資格

01 将来のことを考えよう

薬学系の単科大学に入学されたみなさんは、ほとんどが将来**「クスリに関わる仕事」「薬学の知識を活かす仕事」**に就くことを希望していると思います。

そのような将来の夢を実現させるためには、早い時期から進路について考えておくことが求められます。

満足できる将来に繋げられる充実した６年間を過ごすために、今から次のようなことを意識・自問自答しながら行動してみましょう。

どんなことに興味がありますか？
- **何をしている時に夢中になっているだろう？**
- **楽しい・幸せと感じるのはどんな時だろう？**

どんな能力を持っていますか？
- **自分の強みや特技はなんだろう？**
- **過去にどのような困難を乗り越えただろう？**

どのような価値観を持っていますか？
- **自分が大事にしているものはなんだろう？**
- **何を基準にして行動や判断をしているだろう？**

将来どのようになっていたいですか？
- **自分はどのような夢を持っているだろう？**
- **どのように働いていきたいだろう？**
- **どのような生活を送りたいだろう？**

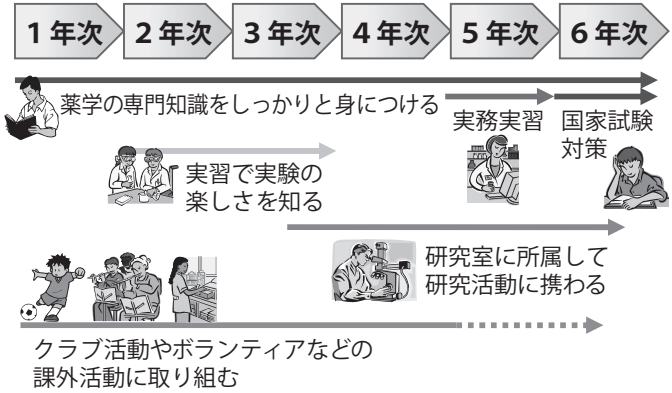
02 在学中にすべきこととは？

まずはなんといっても、学業です。

専門性の高い職業に就くことになりますから、薬学の知識を身につけることが必須となります。そして教養教育科目の学びを通して、医療人としての人間性や社会常識を醸成することを目指しましょう。

その上で、クラブ活動などその他の活動・行動を通して、自分が**「○○に力を入れて取り組んだ」**と自信を持って言える何かを作ってみましょう。

人に語れる自分を作ろう！！



社会人基礎力とは？

「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が提唱している**3つの能力12の要素**があります。

これらの能力全てを身につけた完璧な人物になることは大変難しいことです。しかし、社会で仕事をしていく上で、これらの能力が求められる場面があるということは間違いありません。よって、在学中にこのような能力を身につけられるように意識しながら生活してみましょう。

■社会人基礎力

前に踏み出す力（Action）～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

- ○「主体性」：物事に進んで取り組む力
- ○「働きかけ力」：他人に働きかけ巻き込む力
- ○「実行力」：目的を設定し、確実に行動する力

考え抜く力（Thinking）～疑問を持ち、考え抜く力～

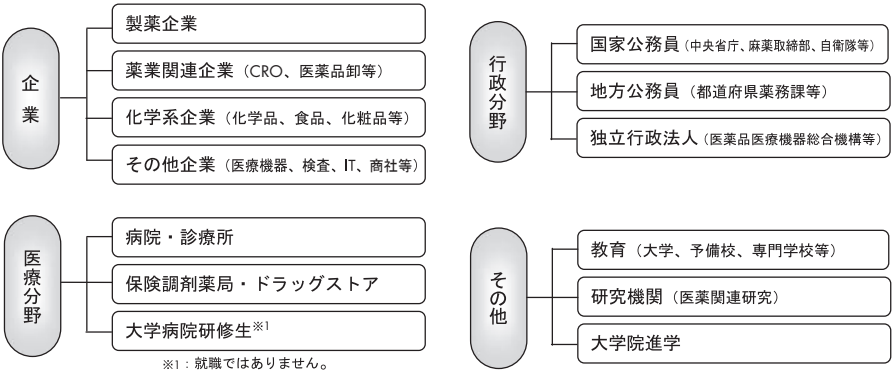
- ○「課題発見力」：現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- ○「計画力」：課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- ○「創造力」：新しい価値を生み出す力

チームで働く力（Teamwork）～多様な人とともに、目標に向けて協力する力～

- ○「発信力」：自分の意見をわかりやすく伝える力
- ○「傾聴力」：相手の意見を丁寧に聴く力
- ○「柔軟性」：意見の違いや立場の違いを理解する力
- ○「情況把握力」：自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- ○「規律性」：社会のルールや人との約束を守る力
- ○「ストレスコントロール力」：ストレスの発生源に対応する力

03 薬学生の進路

「クスリに関わる仕事」「薬学の知識を要する仕事」といっても、いろいろあります。そこで、多岐にわたる薬学生の主な進路先を挙げてみます。



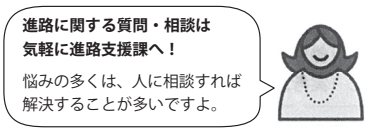
※1：就職ではありません。

04 進路支援課とは？

進路については、多くの学生が悩みを持っています。

「どうやって進路を決めたらいいのかわからない」
「自分に向いている仕事がわからない」
「どのように就職活動をしたらいいのかわからない」
「履歴書を書いたがきちんと書けているかどうか不安」
など、悩みや不安は様々です。

そのような学生に対して、満足できる進路を掴みとれるためのサポートをしているのが**進路支援課**です。



05 進路支援課のサポート体制

キャリア支援プログラム

将来の進路を主体的に考えるために、1年次～6年次までにキャリア支援プログラムを計画的に開催しています。

キャリア支援プログラムでの解説内容は主として次のとおりです。

- **薬学生の主な就職先の解説**
- **自己分析が大切な理由とその方法**
- **就職活動の方法について**
- **応募書類（履歴書等）の書き方について**
- **採用試験の方法とその流れについて**
- **OB・OGとの交流会**

段階的な解説を行っていますので、すべてのキャリア支援プログラムに参加するようにしてください。

学内合同説明会

企業・病院・薬局・官公庁等の採用担当者を招いて、ブース形式での合同説明会を開催しています。

就職学年の学生に限らず、多くの学生が進路決定の参考にするために参加しています。

卒業生・在学生交流会

3～5年目の卒業生を招き、在学生とのオンライン交流会を開催しています。卒業生から現職等の選択理由や仕事内容等をプレゼンテーションおよびパネルディスカッションでお話しいただき、その後はオンライン座談会による自由な情報交換と交流の場を提供しています。

インターンシップ

インターンシップとは、皆さんが在学中に、将来のキャリアに関連する業界・職種において就業体験を行うことです。通常、大学と企業（非営利団体を含む）との連携によって行われます。

インターンシップのメリットとしては、次のようなことが挙げられます。

- **実際の仕事や職場の状況を知ることで、自己の職業適性や職業生活設計等、職業選択について深く考える契機となる。**
- **社会における専門知識の実用性を認識できる機会となり、その後の学習意欲に対する刺激が得られる。**
- **就職活動の方向性と方法についての基礎的な知識が得られる。**
- **就職後の職業生活に対する適応力が高まる。**

3～5年次生を対象として、インターンシップの募集を行っています。

企業・病院などでの就業体験ができるよい機会となっており、年々参加希望者が増えています。

参加者の体験報告書は進路支援課で誰でも閲覧可能です。

■実施時期：主に夏季休業中
■実習期間：概ね３～５日間
■実習施設：製薬企業、CRO、病院、卸売業等
■募集期間：６月～７月
（詳細は掲示にてお知らせします）

キャリア面談

４年次生全員を対象に、キャリア面談を行っています。進路支援課員とマンツーマンで面談し、進路の選択方法や今後の就職活動の方法などについてのアドバイスを行っています。

個別相談・模擬面接

進路や就職活動についての相談は、随時受け付けています。気軽に進路支援課スタッフに声をかけてください。

予約による個別相談も受け付けていますので、希望者は進路支援課窓口で申し込んでください。

また、面接試験を控えた学生に対し、模擬面接を実施しています。

予約制となっていますので、希望者は事前に進路支援課に申し込みに来てください。

求人情報

大学へ届いた求人票は、次の方法で皆さんに開示します。

■**進路支援課資料室に新着求人情報を掲示する。**
■**各分野へ新着求人情報を配信する。**
■**本学専用のWebサイト（Campusmate-J・manaba）に掲載する。過去の求人情報も閲覧可能です。**

なお、求人情報の収集については、次のような方法が挙げられます。

◆大学に届いた求人票を見る。
◆就職情報サイトに登録する。
◆各社・各病院のホームページを見る。

様々な方法を用いて、生きた求人情報を収集するように心がけてください。

進路支援課資料室

進路支援課に隣接する資料室には、就職活動に役立つ資料などを各種取り揃えています。

■求人票
大学に届いた新着求人情報を掲示しています。

■就職試験内容報告書
先輩方が内定した企業等の採用試験について、その詳細を報告書として残しています。企業研究や就職試験対策に存分に活用してください。

■各社のパンフレット
各社から送付されたパンフレットを閲覧用にファイルしてあります。
また、持ち帰り用のパンフレットも設置しています。

■合同企業説明会等の案内
学外で開催される合同説明会などのイベントの案内ポスターやチラシを設置しています。

■業界誌・会社情報誌
薬業界に関する雑誌や「会社四季報」等の会社情報誌など、企業研究に役立つ雑誌を設置しています。

■採用試験対策本
SPI試験対策本、公務員試験対策本など、採用試験の準備に役立つ本を設置しています。
なお、図書館には貸し出し用として、同様の対策本を多種揃えています。

■他大学大学院募集要項
他大学から届いた募集要項を設置しています。

■インターンシップ報告書
先輩方が経験したインターンシップについて報告書として残しています。

06 卒業後に取得できる主な資格

薬剤師免許を取得することによって、下記のような道が拓けます。

ただし、資格の中には、各団体・機関に採用された後にその長から任命されるもの、また申請・届出・許可・講習受講・実務経験等が必要な場合があります。

■６年制薬学部を卒業すれば得られる資格

○薬剤師国家試験受験資格

■薬剤師でなければできない業務

○薬局、病院・診療所での調剤業務　○保険薬剤師　○薬局の管理者（管理薬剤師）　○学校薬剤師

■薬剤師であれば取得できる資格（業務）

○医薬品・医療機器等の製造販売業の総括製造販売責任者
○医薬品・医療機器等の製造所の製造管理者・責任技術者
○医薬品販売業の管理者　○麻薬取締官・麻薬取締員（公務員）　○麻薬管理者
○放射線取扱主任者　○向精神薬取扱責任者　○食品衛生管理者　○毒物劇物取扱責任者
○食品衛生監視員（公務員）　○薬事監視員（公務員）　○環境衛生監視員・環境衛生指導員（公務員）